

## ご挨拶 (TAG理事長 ラローラモ@ゴベック)

第一回ブラッシュアップライブが開かれたのは、私がゴベックに参加させていただいてまだ半年がたたない頃でした。訳もわからない中、歌詞を覚えるのがやつのことで大変のどが渇いた事だけが印象に残っています。そんな中でJUNKO先生の元集うたくさんの仲間が存在することに驚きと期待感を持ちました。

ゴベックで活動する中で次第に伸び伸びと歌うことが出来始めたころに、第二回ブラッシュアップライブの実行委員に御指名いただき、コンサートを一から作っていくという仕事を先生をはじめ他のクワイアの方々と進めさせていただきました。愛すべき大先輩の迷走？もありました。一つの方向にクワイアを引っ張っていく難しさも痛感いたしました。

しかし、リハーサル、本番と目まぐるしく進みあつという間にブラッシュアップは終了。コンサート全体の出来栄は別として、私自身とても大きな感動をいただくことが出来ました。この年になってこんなに楽しいことがあっていいのだろうかとも感じました。70歳を過ぎていてもグクグクするほど素敵なお兄さんお姉さん、ぴかぴかのステージ上で躍動する仲間たち、その仲間達とところを併せて歌う喜びをいただくことが出来ました。また大きなイベントを作り上げる達成感を得ることが出来ました。

## ♪もうソロソロ、ソリストどう?♪

(Thanks CDソリスト つっちー@はれたん)

「ソロなんて絶対無理です!!」晴れたんに入会後かなり長い間そう言い続けていた私。通常レッスンの時でもやむを得ず一人で歌わなくちゃいけない場面では、膝はガクガク手はブルブル(>.<)。その私がまさか今のようにソリストとしてステージでの緊張感を楽しんで歌えるようになるなんて・・・!?

きっかけはやはり通常レッスンでのソロのチャンス。はじめはJUNKO先生にソロをうながされても尻込みしていましたが、楽しいレッスンをより楽しむためにはそれではもったいないと思い始めて、チャレンジする機会を1回1回重ねてきました。

## 編集後記 JUNKO@TAG代表

私がゴスペル講師として活動してから来年で満10年。同時に初めて講師として立ち上げたゴベックはいよいよ活動11年目に入ります。

講師活動を始める前、私は5つのクワイアに所属し、黒人講師がディレクティングするWork Shopに参加しまくっていました。自分自身が様々なゴスペル経験をさせて頂いた中で、自分が指導するクワイアにもこの興奮する経験を味わってもらいたいと長年思い続けてきました。その想いが形になり始めるのが今から5年前。ブラッシュアップライブの第1回目です。想像してみてください・・・たった20名程度が所属するひとつのクワイアでは、ワンマンラ

イアと名ばかり、ハラハラさせてばかりで本当に申し訳ありません。こんな非力な私ですが、より多くの人たちに私が得ることのできた喜び、感動を味わっていただきたい。常にそれを念頭において勤めさせていただいております。何卒大きな心でご支援ください。

今回TAGの活動や方向性を皆さんに知らせていけるようサンクスNEWSが創刊されました。初回編集長はJUNKO先生、常任理事で順番に担当する予定です。皆さんの投稿(どんな話題でも結構です)もぜひお寄せください。

さあ次のブラッシュアップまで一年を切りました。みんなで大いに楽しみましょう。

### 平成24年度 TAG組織表

#### ●常任理事

代表 JUNKO(講師兼ディレクター)

理事長 綾井太郎(ゴベック)

副理事長 坪野みゆき(はれたん)

会計秘書 高橋静子(ゴスペル18)

監事 檜垣美紀(だっこでゴスペル)

※代表代理 三宅弘晃

#### ●理事

加盟クワイア三役

(代表、副代表)

#### ●会員

加盟クワイア

に属するメンバー全員



イアをやってみると自分が上手く歌えない部分がよくわかって、原曲を聴いたり発声練習をする時に、クワイアで歌っているときには漠然としていた弱点克服の目標がはっきりしてきたように思います。課題はてんこもりですが、ソロレコーディングの際、日々の発声練習で苦手な部分がクリアできた時には、地道な発声練習の積み重ねこそが上達の鍵だと改めて実感しました。

「私にはまだソロなんて無理!」と思っていたあなた、次のレッスンでチャレンジしてみましょう! ソリストとしてはじめの第一歩を踏み出して、ステージで緊張感が快感に変わる瞬間をぜひ経験してみてください(-)V

イブを開催するだけでも結構厳しい。でも、自分が指導するクワイア全ての力を結集すれば可能ではないか。個性を活かせばそれはすごいことになるのではないかと。そんな想いに響いてくださった皆さんが、今ここで一緒に活動しているのです。これまで団体として手探りでいろんな新しい事にチャレンジしてきました。そして、私達のチャレンジ精神を活かすために何年も試行錯誤した末、サンクス・エイジング・ゴスペルカンパニー(TAG)という団体を今年4月から本稼働しました。TAGは趣味で始めたゴスペルの場が、自分自身を磨きチャレンジする場でもあるのです。来年はいよいよブラッシュアップ。一致団結でいっきまっせ!!

## サンクス・エイジング (最長老81歳 山野茂@Talking Gospel)

仕事から離れまして10年あまりになりますが、健康を維持する為にも体を動かせることは勿論ですが、出来、不出来は別にしまして、もっと頭脳も使うようにせねばと考えておりました。たまたま「ゴスペル」の会にも入れて頂きまして良かったなと思っております。

先ず驚きましたのは、ゴスペルとは黒人音楽という先入観がありましたが、会員の半数以上の方々が楽譜を見ながら歌っておられるということでした。小生、いまさら楽譜の勉強も出来ませんし、とにかく入会させてもらった以上は自分なりに頑張ってみようと思い今日に至っている次第です。

小生、他に長くやっておりますのはゴルフですが、最近、関節や体のあちこちが痛んだりしますため、その回数はめっきり減りました。ただスポーツクラブにはずうっと通っておりまして、レッスンもうけておりますが、これも上手、下手は別としまして続けて参りたいと思っております。

## 初の大舞台を経験して (TAG監事 檜垣美紀@だっこ)

7月14日、吹田ふれあいフェスティバル(メイシアター)は、だっこにとって初めての大会場でした。保育園などで生声を張り上げて歌うのが私たちのいつものステージなので、立派なマイク、眩しい照明、高い舞台、広い観客席、キラキラの衣装...何もかもが初めてで戸惑うばかりでした。前日リハのビデオをチェックした時、棒立ちで歌う自分たちの姿に愕然とし、これはいかんとメンバーのモチベーションが一気にアップ!本番前夜のだっこ掲示板には、ステージ作りに向けたみんなの熱い想いがひっきりなしに書き込まれました。

そして、いよいよ本番!直前リハでは、JUNKO先生に「冷静な自分も残しておきましょう」とアドバイスをいただくほどテンションが上がり、子どもたちと一緒に楽しむことができました。等身大の私たちのステージになったのではないかと思います。反省会では、勉強になったことはたくさんあったけれど、やはり周りの人たちや子どもたちの支えがあるからこそこんな経験ができるんだ、しっかりありがたうを伝えたい、と誰もが口にしていました。

だっことは結成して2年。当初は想像もできなかった経験を次々と積み重ねています。ちょうど2歳の子どもが見聞きするものすべてを吸収して成長していくように、私たちもステージ毎に変化しているように思います。これからも感謝の気持ちと自分たちの持ち味を大切にしながら、子どもたちとともに楽しく歌っていきたいと思っております。

## TAG今後の活動予定

★9月10日(月)12時30分より14分間 <TAGユニット>

豊中ケーブルTV(11ch)「エキスタ集まれ!」生出演

★9月16日(日)時間未定 <だっこ出演>

よつといで祭 於:千里南公園野外ステージ

★10月7日(日)18時より20分間 <はれたん出演>

天満音楽祭 於:天満OAPタワー1階

★10月20日(土)14時より45分間 <はれたん・だっこ出演>

吹田JAZZ GOSPEL LIVE 於:JR吹田駅南サンクスホール

★10月20日(土)17時より30分間 <Talking Gospel出演>

千里50年まつり 於:千里中央せんちゅうパル広場

★10月21日(日)16時より45分間 <ゴベック出演>

NESSO WITH コンサート 於:梅田曽根崎警察地下1階

★11月18日(日)10時半〜16時半

サンクスパーティ 於:亥の子谷コミュニティセンター

★2013年6月9日(日)

第三回Brush Up! ゴスペルライブ 於:メイシアター